

事業番号	15 08 06	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	安全・安心のための学校給食環境整備事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	保健厚生課		
	施策の総合的展開			E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針			実施期間	H24 ~		
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	学校給食に対する保護者等の不安を解消するため、市町村教育委員会等と連携して必要な検査を実施し、検査結果を速やかに公表することにより、学校給食に対する安全の再確認と保護者等の理解と安心を図る。												
現状（予算編成時）	○福島第一原子力発電所の事故により放出された放射線について、多くの保護者から学校給食への影響を心配する声が寄せられたことから、平成24年4月から4教育事務所に検査機器を整備し、市町村教育委員会等の依頼に基づき学校給食用食材の事前検査を実施。 ○平成24年10月から文部科学省の委託を受け、提供された学校給食一食全体の放射性物質検査を継続的に行う「学校給食安心対策事業」（旧事業名：「学校給食モニタリング事業」）を実施。												
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 ・学校給食法第9条(安全な給食の提供) ・学校給食実施基準3(3) ・給食用食材事前検査は、単独で検査体制を整備することが困難な市町村等を支援。 ・学校給食安心対策事業は、県が国の委託を受けて実施。					県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H28)												
	○検査実施率 食材の事前検査及び給食一食全体の事後検査実施率100% (設定理由:保護者等の理解と安心を図るためには、市町村教育委員会等からの検査依頼に確実に対応し、継続して検査を実施していくことが重要であるため、実施率100%の維持を目標に設定)												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)							
	学校給食用食材の放射性物質検査	直接	給食用食材の事前検査(県内4ヶ所。約300検体/月)	6,899	7,078	7,078							
	学校給食安心対策事業	委託	給食一食全体の高精度検査(県内30調理場程度) 委託先(民間検査機関)	1,040	1,042	0							
	合計			7,939	8,120	7,078							
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29目標	
		当初予算	7,947	7,939	8,120	7,078		目標	成果	達成状況			
		補正予算						検査実施率	100%	100%	100%		
		合計(A)	7,947	7,939	8,120	7,078							
	Aの財源	一般財源	6,882	6,873	7,052	7,052							
		県債											
		国庫支出金	1,034	1,040	1,042	0							
		その他	31	26	26	26							
	ト	決算額(B)	7,310										
概算人件費	職員数(人)	0.50	0.50	0.50	0.50								
	概算人件費(C)	4,129	4,129	4,129	4,129								
	概算事業費(B(A)+C)	11,439	12,068	12,249	11,207								
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点		文部科学省委託事業の終了による減額											